

職員の 給与減額措置を議決

国の政策には「反発も」

市職員の給与減額措置が議決されました。この措置は、国が厳しい財政状況と東日本大震災に対処する必要から国家公務員の給与削減を行い、地方公務員給与費の臨時特例として、平成25年7月から国家公務員と同様の給与削減実施を前提とした地方交付税法の改正に伴うものです。これにより地方交付税が削減され、本市の財政にもダメージを及ぼしています。

削減された地方交付税は約6億3千万円ですが、市民サービスに影響が出ることを避けるために、常勤特別職員及び一般職員の給与を減額することにし、管理職職員の給与を5・5%、期末手当を3・2%、一般職員の給与を3%、期末手当を3・2%各々カットする案が今定例会で可決されました。

しかし、今回のような地方交付税を国が一方的に削減する措置を行うことは、地方分権、地域主権改革の流れに逆行し、地域

経済を疲弊させ、デフレをますます加速させることとなります。

これを受け、横須賀市議会として全会一致で、国に今回のような措置を二度と繰り返さないよう強く求める「地方公務員給与費に係る地方交付税の一方的な削減に反対する意見書」を可決し、国の関係機関に提出しました。

横横道路料金

引き下げの意見書

「横浜横須賀道路の料金引き下げに関する意見書」を今定例会において全会一致で可決し、国の関係機関に提出しました。

内容は、「地域経済の活性化、渋滞緩和、安全安心のまちづくりのため横浜横須賀道路の通行料金を引き下げること」としています。



本市には首都圏と連絡する幹線道路が国道16号線しかなく、同沿線には大型商業施設、米軍施設、自衛隊施設などが集

中。また北部はトンネルが多く、代替路線もなく通勤時間帯を中心に慢性的な交通渋滞が発生しています。一方、横横道路は同国道のバイパス道路として整備されたものの、通行料金は、狩場馬堀海岸間32・7kmで普通車1400円（42・8円/km）と、首都高速道路の上限額900円をはるかに超え、さらに首都圏に行くためには横横道路+首都高で2300円にもなり、東名高速道路の東京・御殿場間に匹敵します。

このような状況を鑑み、現在の料金を引き下げること、横横道路の利用を促し、地域経済の活性化

ありがとう横須賀

雑感

吉田市政2幕にあたり、市長選で挙げた政策の実現のための財源の裏付けや、そして1期目に指摘された政治姿勢等について特に注目をしていました。

小児医療費助成については、今後策定する財政基本計画の目標と連動させながら小6まで拡大したい

化や市内の渋滞緩和、ひいては安心安全のまちづくりにつなげていくというものです。

空席の副市長に

田神氏

今定例会に市長から、空席となっていた2人目の副市長のポストに、元市土木みどり部長の田神明氏の就任を求める議案が提出され、全会一致で可決されました。

田神氏は、財政部契約課長、土木みどり部長などを歴任し、2011年3月末に退職。同年5月から市シルバー人材センターの常務理事を務めていました。

という意思を示し、中学校給食の課題も現在のスクールランチのさらなる充実で応えていくと明言しました。さらに、議会との関係をより密にしていきたいという積極的な姿勢、やる気が窺え、1期目からの変化を感じました。

財政が厳しい中で、あれもこれもほどほどにはなく、思い切った判断をし、使えるものは何でも使うという姿勢を、ぜひ2期目には期待したいと思います。

大野忠之へのご期待・ご要望・ご意見などをお寄せ下さい。 FAX : 046-838-6573

ご氏名

ご連絡先